

✳ 工事通信

令和5年8月1日発行

きびしい暑さが続いており、涼しい季節が待ち遠しい今日このごろですが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。今年は久しぶりの開催になる花火大会やお祭り等のイベントも多く、充実した楽しい夏をお過ごしください。さて今月は、熱中症対策と古川下水ポンプ場の建築工事の内容について紹介いたします。

熱中症とは

熱中症は、熱（暑さ）により、発汗機構や循環系に異常をきたして起こる障害で、体温上昇、発汗停止とともに、めまいや立ちくらみ・虚脱・痙攣（けいれん）などが起こり、重症になると意識障害・多臓器不全・昏睡（こんすい）などを起こし、生命の危険を伴うこともあります。高温多湿下での運動や労働によって起こるだけでなく、日常生活でも発症することがあります。また、気温がそれほど高くない日でも、湿度が高い、風が弱い日や、暑さに慣れていないときは注意が必要です。



【備える】暑さにつよい「からだづくり」

- 暑くなり始めの時期や急に蒸し暑くなる日は、熱中症が起こりやすくなります。体が暑さに慣れていないため、体温調節が上手く働かないからです。
- 暑さに負けない体にするため、ウォーキングなどの汗をかく運動を継続して行いましょう。
- 汗をかいた時には水分や塩分の補給もこまめに行いましょう。



（出典）堺市熱中症予防等ポータルサイト <https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/bohan/nechusho/index.html>
 ★工事においても、熱中症対策を万全にして実施しております。上記HPにて、様々な情報が掲載されておりますので、ぜひご利用ください。

7月の工事



★現場全景

工事の際には、地元の皆様にご迷惑をおかけする点多いと思いますが、何卒ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。何かご不明な点やお気づきのことがございましたら、右記の方までご連絡下さい。

8月の工程

工事の種類	工事用車両の通行予定
地上2、3階の 躯体工事	乗用車 : 30～40台/日
	トラック : 0～10台/日
	生コン車 : 60～70台/日

現場事務所：古川ポンプ場建築JV工事事務所
 大林・大本・国営特定建設共同企業体
 〒590-0984
 大阪府堺市堺区神南辺町2-84-1ローズパークス101号室
 TEL：072-222-7001 FAX：072-222-7002